

## 国内学会発表

1. Nitta T Optimize and Multiply Stimulation Points New Horizons in Heart Failure 2013.2(シンポジウム)
2. Nitta T, et al. (1<sup>st</sup> out of 8): Surgical AF Ablation: Does the Use of RF Increase the Incidence of Post-OP AT? 第27回 日本不整脈学会 2012.7(シンポジウム)
3. 新田 隆 VT Surgery after Failed Catheter Ablation 第23回カテーテルアブレーション関連秋季大会 2011.10(シンポジウム)
4. Nitta T, et al. (1<sup>st</sup> out of 9): Surgery for Non-ischemic VT. The 4<sup>th</sup> Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session 2011.9(シンポジウム)
5. Nitta T, et al. (1<sup>st</sup> out of 9): Surgical Ablation of VT. The 4<sup>th</sup> Asia Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session 2011.9
6. 新田 隆、他(12名中1番目):成人先天性心疾患における不整脈管理の最前線:先天性心疾患に合併する心房細動の外科治療 第4回成人先天性心疾患セミナー 2011.5(シンポジウム)
7. 新田 隆 心房細動とアミオダロン:心臓血管手術後の不整脈予防の観点から 第13回 アミオダロン研究会 2008.9(シンポジウム)
8. 新田 隆、他(9名中1番目):僧帽弁形成術:最近の進歩 第101回 日本シネアンジオ研究会 2007.6(シンポジウム)
9. 新田 隆、他(14名中1番目):慢性心房細動の電気生理学的機序 第21回 日本不整脈学会 2006.7(シンポジウム)
10. 新田 隆、他(12名中1番目):心房細動手術無効例、再発例の検討 第36回 日本心臓血管外科学会総会 2006.4
11. 新田 隆 Knack and Pitfalls in AF Surgery 第6回 葉山ハートセミナー 2006.3(シンポジウム)
12. Nitta T, et al.(1<sup>st</sup> out of 11): Invited symposium 8: Diagnosis and management of arrhythmias in adults with congenital heart. Electrophysiologic mechanism in atrial fibrillation associated with an adult atrial septal defect. 第69回 日本循環器学会学術集会 2005.3(シンポジウム)
13. 新田 隆、他(8名中1番目)心房細動手術による血栓塞栓症の予防効果 第21回日本心電学会学術集会 2004.9(シンポジウム)
14. 新田 隆. ICD の作動状況からみた自動車運転の安全性 第19回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2004.5(シンポジウム)
15. 新田 隆. 第6回 JCC-ACC ジョイントシンポジウム 突然死の予防:植込み型除細動器の効用 第51回 日本心臓病学会 2003.9(シンポジウム)
16. 新田 隆、他(11名中1番目):マップガイド下心房細動手術 第18回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2003.5(シンポジウム)
17. 新田 隆、他(6名中1番目):慢性心房細動におけるリエントリーの関与と手術による停止 第18回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2003.5(シンポジウム)
18. 新田 隆、他(11名中1番目):ICD の作動状況からみた自動車運転の可否 第18回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2003.5(シンポジウム)
19. 新田 隆、他(7名中1番目):僧帽弁疾患に合併する慢性心房細動の術中マッピング所見と心房細動手術 第19回 日本心電学会 2002.9(イブニングカンファランス)
20. 新田 隆、他(10名中1番目):心房細動根治療法の中期・長期遠隔期成績. Radial 手術の血栓塞栓症予防効果 第17回日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2002.5(シンポジウム)
21. 新田 隆、他(6名中1番目):ICD 植込み例における両心室ペースングの適応 第17回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会 2002.5(サテライトシンポジウム)
22. 新田 隆、他(7名中1番目):房室弁輪部への冷凍凝固の冠状動脈に及ぼす影響 第28回 日本低温医学会総会 2001.11(シンポジウム)

23. 新田 隆 心房細動手術の現状と将来の展望 第 11 回 循環器セラピューティック・フォーラムシンポジウム 2001.10(シンポジウム)
24. 新田 隆、他(7名中1番目):シンポジウム II:心房細動の根治をめざして 術中マッピング所見と心房細動手術の将来の展望 第 16 回 日本心臓ペースング電気生理学学会学術大会 2001.5(シンポジウム)
25. 新田 隆、他(7名中1番目):ファイアサイドカンファレンス I:僧帽弁疾患に合併する慢性心房細動の術中マッピング所見と外科治療 第 17 回 日本心電学会学術集会 2000.10(シンポジウム)
26. 新田 隆 僧帽弁疾患に合併した慢性心房細動の電気生理学的特徴 第 10 回 循環器セラピューティック・フォーラムシンポジウム 2000.10
27. 新田 隆、他(11名中1番目):ビデオシンポジウム:心房細動に対する次世代の手術:Radial Incision Approach 第 99 回 日本外科学会総会 1999 .3(シンポジウム)
28. 新田 隆、他(10名中1番目):心房細動の治療:Catheter ablation か Maze 手術か  
心房細動に対する新しい手術法:Radial Approach 第 13 回 日本心臓ペースング電気生理学学会学術大会 1998.5(シンポジウム)
29. 新田 隆、他(9名中1番目):虚血性不整脈の治療の現状と展望:虚血性心室性不整脈の手術療法 第 9 回 日本冠疾患学会学術大会 1995.12(シンポジウム)
30. 新田 隆 第三世代 ICD の問題点とその対策:電池寿命の評価 第 8 回 植込み型除細動器公開シンポジウム 1995.6(シンポジウム)
31. 新田 隆、他(9名中1番目):カテーテル・アブレーションの将来への展望. 心室頻拍に対するアブレーション:アブレーション部位同定の理論—Distribution mapping of the time intervals after entrainment 第 9 回 日本心臓ペースング学会学術大会 1994.8(シンポジウム)
32. 新田 隆、他(12名中1番目):小児期不整脈外科治療の問題点 第 26 回 日本小児循環器学会総会 1990.7(シンポジウム)
33. 新田 隆、他(7名中1番目):Surgery for Non-ischemic VT 第 28 回日本不整脈学会 2013.6(パネルディスカッション)
34. 新田 隆 Keynote Lecture:メイズ手術の背景と変遷 第 43 回 日本心臓血管外科学会総会 2013.2(パネルディスカッション)
35. Nitta T, et al.(1<sup>st</sup> out of 10): Surgery for Ventricular Tachycardia 第 23 回 日本不整脈学会 2008.6(パネルディスカッション)
36. 新田 隆、他(11名中1番目):アブレーションデバイスを用いた心房細動手術の有効性 第 44 回 日本人工臓器学会大会 2006.11(パネルディスカッション)
37. 新田 隆 ICD の適応:拡大すべきか否か  
Prophylactic implantation of a defibrillator in high-risk patients for sudden cardiac death 第 69 回 日本循環器学会学術集会 2005.3
38. 新田 隆、他(8名中1番目):弁膜症外科における心房細動手術の意義と至適術式 第 104 回 日本外科学会総会 2004.4(パネルディスカッション)
39. 新田 隆、他(8名中1番目):ビデオパネルディスカッション 心房細動に対する Radial 手術 第 102 回 日本外科学会総会 2002.4(パネルディスカッション)
40. 新田 隆、他(10名中1番目):パネルディスカッション「循環器疾患への外科的治療戦略の展開」. 心房細動に対する外科的治療戦略:Radial Incision Approach 第 64 回 日本循環器学会学術集会 2000.4(パネルディスカッション)
41. 新田 隆 Map-guided AF Surgery 第 34 回 日本心臓血管外科学会総会 2004 .2(ワークショップ)
42. 新田 隆 Maze for selected patients 第 40 回日本心臓血管外科学会総会 2010.2(ディベートセッション)
43. 新田 隆 孤立性心房細動に外科治療を行うか 第 21 回日本不整脈学会 2006.7(ディベートセッション)
44. 新田 隆、他(9名中1番目): 孤立性心房細動に対する外科治療:完全胸腔鏡下肺静脈隔離、心臓神経叢アブレーション、左心耳切除術 第 66 回日本胸部外科学会総会 2013. 10
45. 新田 隆、他(9名中1番目):難治性不整脈の外科治療, 第 4 回 先進医療フォーラム, 2013.1

46. 新田 隆、他(7名中1番目): Video Workshop "Residual MR in valve repair valve operation" How to do it: Residual MR after Butterfly Repair. 第2回 Heart Valve Conference, 2012. 3
47. 新田 隆、他(7名中1番目): Butterfly Repair 後の MR, 第2回 Heart Valve Conference, 2012. 3
48. 新田 隆、他(12名中1番目): ダブルポテンシャルマッピング: 心房自由壁の不完全焼灼部位検出の新しい方法, 第64回 日本胸部外科学会総会, 2011.10
49. 新田 隆、大野忠明、高度左心機能不全と慢性腎不全を合併した AS, 1, Heart Valve Conference, 2011. 9
50. 新田 隆. Beyond PVI: Tips and Trick for Successful Radiofrequency Ablation, 日本胸部外科学会東北地方会, 2007. 9
51. Nitta T, et al.(1<sup>st</sup> out of 9): Use of alternative ablation devices does not undermine the efficacy of AF surgery., The 19th World Society of Cardio-Thoracic Surgeons (WCSCTS) Japan Chapter Annual Meeting, 2006. 7
52. 新田 隆、他(12名中1番目): 心室頻拍の外科治療, 第106回 日本外科学会総会, 2006. 3
53. 新田 隆、他(8名中1番目): 術中マッピング所見から見た心房細動の電気生理学的機序の経時的変化, 第105回 日本外科学会総会, 2005.5
54. 新田 隆、他(12名中1番目): 双極高周波焼灼クランプ (AtriCure) を用いたマップガイド下心房細動手術, 第34回 日本心臓血管外科学会総会, 2004.2
55. 新田 隆、他(7名中1番目) ビデオ: 双極高周波クランプ (AtriCure) を用いた心房細動手術, 第56回 日本胸部外科学会総会, 2003.11
56. Nitta T, et al. (1<sup>st</sup> out of 8): The Effect of the Radial Procedure on Thromboembolism Associated with Atrial Fibrillation., 第66回 日本循環器学会学術集会, 2002.4
57. 新田 隆、他(6名中1番目) ビデオ: 心室中隔穿孔と心室頻拍, 細動を合併した虚血性心不全に対する Dor 手術, 第54回 日本胸部外科学会総会, 2001.10
58. 新田 隆、他(9名中1番目): 先天性心疾患に合併した心房細動に対する手術における pitfall, 第101回 日本外科学会総会, 2001.4
59. 新田 隆、他(10名中1番目): Focal and Reentrant Mechanisms Underlie Permanent Atrial Fibrillation in Patients with Mitral Valve Disease. 第65回 日本循環器学会学術集会, 2001. 3
60. 新田 隆. 不整脈の非薬物治療ガイドライン: 外科治療, 第65回 日本循環器学会学術集会, 2001. 3
61. 新田 隆、他(7名中1番目): 心房中隔1次孔欠損、僧帽弁逆流に合併した心房細動に対する結節間伝導路を温存した心房細動手術, 第15回 不整脈外科研究会, 2001. 2
62. 新田 隆、他(13名中1番目): Radial 手術の血栓塞栓症に対する予防効果, 第53回 日本胸部外科学会総会, 2000. 10
63. 新田 隆、他(12名中1番目): ヒト慢性心房細動における心房興奮様式の特徴, 第3回 循環器リサーチカンファレンス, 2000. 7
64. 新田 隆、他(13名中1番目): 心房細動に対する外科治療の意義と有効性, 第25回 日本外科系連合学会学術集会, 2000. 6
65. 新田 隆. 学術委員会ガイドライン班(1999-2000)中間報告  
2. 不整脈の非薬物治療ガイドライン: 非持続性心室頻拍を有する患者における ICD の役割, 第64回 日本循環器学会学術集会, 2000. 4
66. 新田 隆、他(13名中1番目) ビデオセッション: 僧帽弁疾患に合併する慢性心房細動の術中マッピング所見とその外科治療, 第100回 日本外科学会総会, 2000.4
67. 新田 隆、他(10名中1番目): (Video)心房細動に対する Radial Incision Approach, 第52回 日本胸部外科学会総会, 1999.10
68. 新田 隆、他(7名中2番目): 僧帽弁疾患に合併する慢性心房細動の電気生理学的特徴: 256チャンネル3次元ダイナミックマッピングによる検討, 第52回 日本胸部外科学会総会, 1999.10
69. 新田 隆、他(10名中1番目): 3次元動画表示が可能な 256チャンネルマッピングシステム, 第13回 不整脈外科研究会, 1999.2

70. 新田 隆、他(12名中1番目):拡張型心筋症に対する Batista 手術とLVAD, 第 51 回 日本胸部外科学会総会, 1998. 10
71. 新田 隆、他(9名中1番目):心房細動に対する Radial Approach の経験, 第 12 回 不整脈外科研究会, 1998. 2
72. 新田 隆、他(10名中1番目):慢性心房細動を合併した僧帽弁疾患では電気生理学的異常は左心房に局限するか--心房各部位の Wavelength による検討,第 48 回 日本胸部外科学会総会, 1995.10
73. 新田 隆、他(9名中1番目):心室頻拍, 心室細動の外科治療, 第 10 回 日本心臓ペースング電気生理学会学術大会, 1995.6
74. 新田 隆, 池下正敏, 別所竜蔵, 佐藤泰雄, 田中茂夫, 下壁梗塞に合併した心室頻拍に対する経僧帽弁的左室心内膜マッピングと凍結手術, 第 95 回 日本外科学会総会, 1995.4
75. 新田 隆、他(9名中1番目):エントレインメント後興奮周期分布図:心室頻拍におけるリエントリー回路のマッピング, 第 59 回 日本循環器学会学術集会, 1995.4
76. 新田 隆、他(10名中1番目):心室頻拍, 心室細動の外科治療指針, 第 25 回 日本心臓血管外科学会総会, 1995.2
77. 新田 隆、他(12名中1番目):心筋梗塞後左室瘤に対する瘤切除、再建術, 第 47 回 日本胸部外科学会総会, 1994.10
78. 新田 隆、他(7名中1番目):心室頻拍の誘発過程における不応期の不均一性の関与:興奮伝播と回復部位の3次元動的マッピング, 第 58 回 日本循環器学会学術集会, 1994.3
79. 新田 隆、他(7名中1番目):Entrainment 後興奮周期分布:心室頻拍のリエントリー回路に対する新しいマッピング法, 第 58 回 日本循環器学会総会, 1994.3
80. 新田 隆、他(6名中1番目):Distribution mapping of the time intervals after entrainment: 心室頻拍のリエントリー回路に対するマッピング, 第 8 回 不整脈外科研究会, 1994.2
81. 新田 隆、他(9名中1番目):心室頻拍の伝導遅延部位に対する心内膜切除術, 第 55 回 日本循環器学会学術集会, 1991.3
82. 新田 隆、他(9名中1番目):膝窩動脈捕捉症候群の1手術例, 第 738 外科集談会, 1990.9
83. 新田 隆、他(8名中1番目):夫、池下正敏、浅野哲雄、佐々木建志、川本雅司、加治正弘、本田二郎、庄司 佑, 不整脈外科におけるレーザーの応用—その基礎的研究と臨床応用, 第 90 回 日本外科学会総会, 1990. 5
84. 新田 隆、他(10名中1番目): Entrainment に基づいた心室頻拍手術, 第 5 回 日本心臓ペースング学会学術大会, 1990.5
85. 新田 隆、他(8名中1番目):Entrainment に基づいた心内膜切除範囲の決定, 第 4 回 不整脈外科研究会, 1990.2
86. 新田 隆、他(9名中1番目):左房内血栓除去後の頻脈性心房細動に対し緊急 Catheter ablation を行った1例, 第 71 回 日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 1989.9
87. Nitta T, et al.(1<sup>st</sup> out of 9) Surgical treatment of ischemic ventricular tachycardia, 第 5 回 The world congress on intensive & critical care medicine, 1989. 9
88. 新田 隆、他(9名中1番目):心室性不整脈に対する laser ablation, 第 4 回 日本心臓ペースング学会学術大会, 1989.6
89. 新田 隆、他(8名中1番目):左室心尖部起源の幼児特発性心室頻拍に対する laser & cryoablation, 第 3 回 不整脈外科研究会, 1989. 6
90. 新田 隆、他(10名中1番目):虚血性心室頻拍に対する手術術式の検討,第 41 回 日本胸部外科学会総会, 1988.10
91. 新田 隆、他(8名中1番目):両側内胸動脈を用いた冠動脈血行再建手術21例の経験, 第 2 回 日本胸部外科学会総会, 1988.10
92. 新田 隆、他(11名中1番目):虚血性心室頻拍に対して chemical ablation (ルゴール液塗布)を併用した1手術経験, 第 67 回 日本胸部外科学会関東甲信越地方会, 1988.9
93. 新田 隆、他(13名中1番目):Electrophysiological findings in direct operations for the ischemic ventricular tachycardia. 第 52 回 日本循環器学会学術集会, 1988. 5

94. 新田 隆、他(11名中1番目):虚血性心室頻拍に対する術式の選択,第3回 日本心臓ペースング学会学術大会,1988.
95. 新田 隆、他(7名中1番目):右側内胸動脈を使用した冠血行再建手術22例の経験,第63回 日本胸部外科学会関東甲信越地方会,1987.9
96. 新田 隆、他(9名中1番目):心室性不整脈に対する心内膜Lugol液塗布法の効果,第51回 日本循環器学会学術集会,1987.3
97. Nitta T, et al.(1<sup>st</sup> out of 8) The effect of transatrial chemical ablation with Lugol's solution on ventricular vulnerability., International symposium on cardiac arrhythmias, 1986.11
98. 新田 隆、他(8名中1番目):心室性不整脈に対する心内膜Lugol液塗布法に関する検討,第39回日本胸部外科学会総会,1986.10
99. 新田 隆、笹井 功、榊原重泰、庄司 佑,特発性食道破裂の一治験例,第59回 日本胸部外科学会関東甲信越地方会,1986.9
100. 新田 隆、他(8名中1番目):急性心筋梗塞に対する僧帽弁置換術の手術適応に関する検討,第54回 日本胸部外科学会関東甲信越地方会,1985.6
101. 新田 隆、他(12名中1番目):Doctor's carにより長距離移送を行い救命しえた急性心筋梗塞の2例,第19回 日本救急医学会関東甲信越地方会,1985.6
102. 新田 隆. Doctor's carにより長距離移送を行い救命しえた心筋梗塞の2症例,第4回 CCU研究会,1984.11
103. 新田 隆、他(6名中1番目):術前後の造影所見より見た冠動脈病変の変化とグラフトの有効性に関する検討,第25回 日本脈管学会総会,1984.
104. 新田 隆. 破裂性内腸骨動脈瘤の1例,第719回 外科集談会,1983.9
105. 新田 隆. Lemmel症候群の1例,第172回 日本消化器病学会関東甲信越地方会,1982.11
106. 新田 隆. 腹膜外到達法による大動脈血行再建手術,第706回 外科集談会,1982.9
107. 師田哲郎,縄田寛,竹谷剛,北村律,小野稔. Stanford A型急性大動脈解離の治療成績 —偽腔閉鎖型の予後—. 第39回日本血管外科学会学術総会,2011
108. 師田哲郎,山本哲史,斉藤綾,縄田寛,河田光弘,高本眞一. 弓部置換のsmall tips —安全快適な手術のために—. 第21回心臓血管ウインターセミナー,2007
109. 師田哲郎,高本眞一,本村昇,小野稔. 感染性大動脈瘤・大動脈人工血管感染の治療 —homograftによる治療成績—. 第46回日本脈管学会総会,2005
110. 師田哲郎,山本哲史,竹谷剛,遠藤宗幹,高本眞一. 部分体外循環を用いた胸腹部大動脈置換手術 —大動脈全置換を完遂したMarfan症候群症例—. 第19回心臓血管ウインターセミナー,2005
111. 師田哲郎,小野稔,本村昇,柴田講,平田康隆,他4名. 急性A型大動脈解離の治療成績 —malperfusionおよびclosing typeの取り扱いに関して—. 第57回日本胸部外科学会総会,2004
112. 師田哲郎,高本眞一,本村昇,小野稔,柴田講,他1名. 自己弁温存大動脈基部置換術 —中期成績からみた治療方針の選択—. 第18回心臓血管ウインターセミナー,2004
113. 師田哲郎,高本眞一,小塚裕,宮入剛,窪田博. 一期的遠位弓部-下行大動脈全置換術の成績. 第32回日本心臓血管外科学会総会,2002
114. 師田哲郎,小野稔,小塚裕,高本眞一. 超高齢者の胸部大動脈瘤に対する緊急手術3例. 日本循環器学会 第183回関東甲信越地方会,2002
115. 師田哲郎,高本眞一,宮入剛,窪田博,北村律,北堀和男,平田康隆,荻田真. 大動脈解離術後ラッピング腔の瘤化を伴う重症大動脈弁閉鎖不全症の手術経験. 第15回心臓血管ウインターセミナー,2001
116. 師田哲郎, F. G. Duhaylongsod, W. R. Burfeind, 高本眞一, 北村惣一郎. ransit-time flowmetry (TTF) によるOff-pump CABG吻合部の術中診断. 第64回日本循環器学会学術集会,2000

117. 師田哲郎, 高本眞一, 小塚裕, 宮入剛, 本村昇, 他 1 名. 胸部大動脈瘤の食道穿破に対し, ホモグラフトを用いた遠位弓部大動脈置換・食道切除を施行し救命しえた 1 例. 日本循環器学会 第 178 回関東甲信越地方会, 2000
118. 師田哲郎, 高本眞一, 安藤太三, 大北裕, 松川律, 他 2 名. 弓部大動脈瘤の手術をめぐる諸問題—脳合併症の防止に関して—. 日本胸部外科学会 第 40 回関西地方会, 1997
119. 師田哲郎, 松川律, 岩田圭司, 安藤太三, 大北裕, 他 1 名. Octogenarian の胸部大動脈瘤に対する外科治療. 第 11 回心臓血管ウインターセミナー, 1997
120. 師田哲郎, 高本眞一, 大北裕, 安藤太三, 八巻文貴. 超低体温・全身逆行性灌流は心筋を保護するか? 第 49 回日本胸部外科学会総会, 1996
121. 師田哲郎, 安藤太三, 大北裕, 中山芳夫, 松川律, 他 2 名. 傍腎動脈腹部大動脈瘤の外科治療. 第 26 回日本心臓血管外科学会学術総会, 1996
122. 師田哲郎, 高本眞一, 安藤太三, 大北裕, 八巻文貴. 超低体温循環停止を用いた肺動脈血栓内膜摘除術. 日本胸部外科学会 第 9 回指定施設連絡協議会, 1996
123. 師田哲郎, 安藤太三, 大北裕, 松川律, 八巻文貴, 他 1 名. 頸動脈内膜摘除と弓部大動脈全置換との同時手術. 第 10 回心臓血管ウインターセミナー, 1996
124. 師田哲郎, 高本眞一, 大北裕, 安藤太三. 弓部大動脈手術における逆行性脳循環術後の脳評価—脳高次機能を中心に—. 第 48 回日本胸部外科学会総会, 1995
125. 師田哲郎, 大北裕, 橋本雅史, 安藤太三, 高本眞一, 他 2 名. 胸部大動脈人工血管吻合部に形成された血栓由来の多発性再発性血栓塞栓症の 1 例. 日本循環器学会 第 80 回近畿地方会, 1995
126. 師田哲郎, 安藤太三, 吉鷹秀範, 中山芳夫, 高本眞一. 破裂性腹部大動脈瘤に対する腹膜外到達法緊急手術. 日本血管外科学会 第 1 回関西地方会, 1995
127. 師田哲郎, 安藤太三, 吉鷹秀範, 中山芳夫, 高本眞一. AMI と下肢虚血を伴った III 型逆行解離に対し上行弓部全置換と CABG を同時施行した 1 例. 日本胸部外科学会 第 38 回関西地方会, 1995.
128. 師田哲郎, 高本眞一, 安藤太三, 大北裕, 寺田仁, 他 3 名. 膝窩動脈捕捉症候群 7 肢の外科治療経験. 第 23 回日本血管外科学会総会, 1995
129. 師田哲郎, 高本眞一, 大北裕, 安藤太三. 脳高次機能による逆行性脳循環の評価. 第 5 回逆行性臓器灌流研究会, 1995
130. 師田哲郎, 高本眞一, 大北裕, 安藤太三, 松川律. 大動脈弁温存大動脈基部全置換 (David 法) と僧帽弁形成術の同時手術の経験. 第 9 回心臓血管ウインターセミナー, 1995
131. 師田哲郎, 高本眞一, 中谷充, 安達盛次, 安藤太三, 他 2 名. 胸部下行大動脈真腔の閉塞をきたした IIIb 型解離性大動脈瘤に対する 1 緊急手術例. 日本胸部外科学会 第 37 回関西地方会, 1994
132. 師田哲郎, 大北裕, 安藤太三, 高本眞一, 川島康生. 長期成績よりみた血管外科—腸骨動脈領域閉塞性動脈硬化症手術患者 115 名のアンケート調査—. 第 22 回日本血管外科学会総会, 1994
133. 師田哲郎, 安藤太三, 大北裕, 松川律, 平居秀和, 他 2 名. 上行大動脈瘤手術後の同部位再手術症例の検討. 第 8 回心臓血管ウインターセミナー, 1994
134. 師田哲郎, 高本眞一, 半田宣弘, 吉松栄彦, 原田三紀夫, 他 2 名. Centrifugal pump と局所へパリン化式自己血輸血装置を組み合わせた胸部下行大動脈瘤の手術. 第 21 回日本血管外科学会総会, 1993
135. 師田哲郎, 高本眞一, 半田宣弘, 美濃島卓哉, 原田三紀夫, 他 2 名. Bio-pump と局所へパリン化方式自己血輸血装置を用いた胸部下行大動脈瘤の手術. 第 7 回心臓血管ウインターセミナー, 1993
136. 師田哲郎, 田中茂夫, 林晃一, 本田二郎, 井村肇, 他 5 名. ペースメーカー断線症例の検討. 第 7 回日本心臓ペースング学会学術大会, 1992

137. 師田哲郎, 田中茂夫, 池下正敏, 宇都宮英敏, 矢島俊巳, 他 3 名. 拍動流逆行性冠灌流による心筋保護法の検討. 第 21 回日本心臓血管外科学会総会, 1991
138. 師田哲郎, 田中茂夫, 池下正敏, 宇都宮英敏, 矢島俊巳, 他 3 名. Pulsatile retrocardioplegia の心筋保護の検討 —左室 Emax による評価—. 第 30 回日本 ME 学会大会, 1991
139. 師田哲郎, 田中啓治, 矢島俊巳, 藤森ひろみ, 亀井真一郎, 他 5 名. Myoneuropathic-metabolic syndrome (MNMS) を伴った急性大動脈解離の 1 例. 日本循環器学会 第 139 回関東甲信越地方会, 1991
140. 師田哲郎, 林晃一, 福島孝男, 川本雅司, 佐々木建志, 他 4 名. Cabrol 手術後、解離性大動脈瘤 (DeBakey IIIb) を発生した Marfan 症候群の 1 例. 日本胸部外科学会 第 65 回関東甲信越地方会, 1988
141. 師田哲郎, 山手昇, 庄司祐. 大腿動脈パッチ形成術後に発生した仮性動脈瘤の 1 例. 第 15 回血管外科研究会, 1987
142. 石井庸介. 坂本俊一郎. 渡辺嘉之, 大森裕也, 白川真, 廣本敦之, 高橋賢一郎, 太田恵介, 新田隆. 発作性心房細動に対する至適 Lesion set: Full-Maze or 肺静脈隔離術. 第 67 回日本胸部外科学会定期学術集会. Hakata, Sep 2014.
143. Ishii Y, Sakamoto S, Watanabe Y, Takahashi K, Miyauchi Y, Shimizu W, Nitta T. Surgical management for the mitral and tricuspid annulus to prevent postoperative atrial tachycardia after the maze procedure. 第 29 日本不整脈学会. Tokyo, July 2014. (パネルディスカッション)
144. Ishii Y, Sakamoto S, Watanabe Y, Nitta T. Long-term outcomes of the AF surgery for two decades: Does the AF surgery prevent strokes? 第 29 日本不整脈学会. Tokyo, July 2014. (シンポジウム)
145. 石井庸介, 川瀬康裕, 仁科 大, 高橋賢一郎, 坂本 俊一郎, 渡辺嘉之, 別所竜蔵, 新田 隆, 落 雅美. Full-Maze 手術 vs. 肺静脈隔離術 どちらを選択すべきか? 第 43 回日本心臓血管外科学会総会. Kumamoto, Feb 2014.
146. 石井庸介. 心房細動に対する肺静脈隔離術の有効性を高めるための工夫. 第 1 回とかち帯広ハートセミナー. Obihiro, Sept 2013.
147. Ishii Y, Nitta T, Sakamoto S, Watanabe Y, Bessho R, Ochi M. Does the Maze Procedure Prevent Stroke for the Long Term after Surgery? 第 77 回日本循環器学会. Yokohama, March 2013. (ワークショップ)
148. 石井庸介, 川瀬康裕, 仁科 大, 吉尾敬秀, 新田 隆, 別所竜蔵. 心房細動手術後の周術期心房細動に対するマネージメント. 第 43 回日本心臓血管外科学会総会. Daiba, Feb 2013.
149. 石井 庸介. 房室弁輪部の処理法. 第 25 回不整脈外科研究会. Maihama, Feb 2011.
150. 石井庸介, 新田 隆, 坂本 俊一郎, 仁科 大, 川瀬康裕, 田上 素子, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. Full-Maze 手術と肺静脈隔離術は いかに関与するか? 第 41 回日本心臓血管外科学会. Maihama, Feb 2011.
151. 石井庸介, 川瀬康裕, 仁科 大, 別所竜蔵, 新田 隆, 坂本俊一郎, 落 雅美, 清水一雄. Full-Maze 手術のすべての切開線は必要か? 第 25 日本不整脈学会. Nagoya, June 2010. (シンポジウム)
152. 石井庸介, 新田 隆, 坂本 俊一郎, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. マッピングに基づく心房細動手術. 第 24 回不整脈外科研究会. Kobe, February 2010.
153. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. 心房細動手術における高周波アブレーションデバイスの使用上の工夫. 第 62 回日本胸部外科学会定期学術集会. Yokohama, Oct 2009. (クリニカルライブビデオ)
154. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. 心房細動機序に応じたテイラーメイド心房細動手術は有効か? 第 62 回日本胸部外科学会定期学術集会. Yokohama, Oct 2009.
155. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. Irrigation vs. Dry ablation. 第 62 回日本胸部外科学会定期学術集会. Yokohama, Oct 2009. (ワークショップ)
156. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 神戸 将, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. 心房細動手術における外科用アブレーションデバイスの功罪. 第 52 回関西胸部外科学会学術集会. Okayama, June 2009. (シンポジウム)
157. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. Irrigation vs. dry ablation. 第 23 回不整脈外科研究会. Toyama, April 2009.

158. 石井庸介, 新田 隆, 仁科 大, 川瀬康裕, 落 雅美, 別所竜蔵, 清水一雄. Intraoperative verification of conduction block in atrial fibrillation surgery. 第 39 回日本心臓血管外科学会. Toyama, April 2009. (パネルディスカッション)
159. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 川瀬康裕, 神戸 将, 落 雅美, 清水一雄. 冠静脈洞, 肺静脈に対する術中伝導ブロック確認の有効性—心房細動手術の成功率を上げるために. 第 61 回日本胸部外科学会定期学術集会. Fukuoka, Oct 2008.
160. 石井庸介, 別所竜蔵, 新田 隆, 落 雅美, 清水一雄, Damiano RJ Jr. 術後心房細動の機序—心房の炎症との関係—. 第 23 日本不整脈学会. Yokohama, May 2008. (シンポジウム)
161. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 清水一雄. 心房細動手術のそここが知りたい—手術適応・術式選択, 術後管理, トラブルシューティング. 第 22 回不整脈外科研究会. Fukuoka, February 2008. (ワークショップ)
162. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 清水一雄. 術後心房細動・心房頻拍. 第 38 回日本心臓血管外科学会. Fukuoka, February 2008. (ハンズオンセミナー)
163. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 大森裕也, 川瀬康裕, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. 心房細動手術は有効か?: ワーファリン フリーを目指して. 第 38 回日本心臓血管外科学会. Fukuoka, February 2008. (会長要望演題)
164. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 大森裕也, 神戸 将, 栗田二郎, 佐々木孝, 落 雅美, 清水一雄. アブレーションデバイスを用いた心房細動手術. 第 32 回日本外科系連合学会. Tokyo, June 2007. (パネルディスカッション)
165. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 大森裕也, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. 心房細動手術の利点と将来—洞調律復帰率 100%を目指すために. 第 22 回日本不整脈学会. Hiroshima, June 2007. (シンポジウム)
166. 石井庸介, 新田 隆, 宮城泰雄, 別所竜蔵, 藤井正大, 大森裕也, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. 外科用アブレーションデバイスはどのように使うべきか? 第 22 回日本不整脈学会. Hiroshima, June 2007. (シンポジウム)
167. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 檜山和弘, 大森裕也, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. 心房細動手術の現状と将来. 第 37 回日本心臓血管外科学会総会. Tokyo, February 2007.
168. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 宮城泰雄, 大森裕也, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. 術中電気生理学的伝導ブロック確認の有効性: 心房細動手術の成功率を上げるために. 第 107 回日本外科学会総会. Osaka, April 2007.
169. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 藤井正大, 大森裕也, 丸山 雄二, 神戸 将, 栗田二郎, 落 雅美, 清水一雄. Can atrial fibrillation surgery using ablation device be a gold standard? 第 59 回日本胸部外科学会定期学術集会. Tokyo, Oct 2006.
170. 石井庸介, Kronengold RT, Virmani R, Goldman SM, Prechtel EJ, Rivera EA, Damiano RJ Jr. A novel bioengineered small caliber vascular graft incorporating Sirolimus for coronary bypass grafting. 第 11 回日本冠動脈外科学会. Fukuoka, July 2006.
171. 石井庸介, 新田 隆, 栗田二郎, 神戸 将, 丸山雄二, 大森裕也, 藤井正大, 別所竜蔵, 落 雅美, 清水一雄. 心房中隔欠損症に合併する心房細動の電気生理学的機序. 第 21 回日本不整脈学会. Tokyo, July 2006.
172. 石井庸介, Schuessler RB, Boineau JP, Damiano RJ Jr. 新田 隆, 落 雅美, 清水一雄. 心臓手術後心房細動の発生機序: 心房の炎症が興奮伝播に及ぼす影響. 第 106 回日本外科学会総会. Tokyo, March 2006.
173. Ishii Y, Schuessler RB, Boineau JP, Bailey MS, Gleva MJ, Damiano RJ Jr. Incidence of postoperative tachyarrhythmias following the Cox-Maze procedure. The 70<sup>th</sup> Japanese Circulation Society. Nagoya, March 2006.
174. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 山田研一, 藤井正大, 宮城泰雄, 大森裕也, 丸山 雄二, 神戸 将, 落 雅美, 清水一雄. 心房細動手術の Pitfall と問題点: 簡略化 Maze 手術は有効か? 第 58 回日本胸部外科学会定期学術集会. Okayama, Oct 2005.
175. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 山田研一, 藤井正大, 宮城泰雄, 大森裕也, 落 雅美, 清水一雄. 新しいアブレーションデバイスを用いた心房細動の Pitfall と問題点. 第 21 回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会. Takarazuka, May 2005.
176. 石井庸介, 新田 隆, 別所竜蔵, 山田研一, 藤井正大, 宮城泰雄, 大森裕也, 落 雅美, 清水一雄. 弁膜症に合併した心房細動に対する治療戦略. 第 21 回日本医工学治療学会. Tokyo, May 2005. (シンポジウム)
177. 石井庸介, Kronengold RT, Virmani R, Gaynor SL, Diodato MD, Goldman SM, Prechtel EJ, Rivera EA, Damiano RJ Jr. A novel bio-engineered small caliber vascular graft incorporating sirolimus for coronary artery bypass grafting. 第 105 回日本外科学会総会. Nagoya, May 2005.



178. Ishii Y, Schuessler RB, Branham BH, Boineau JP, Damiano RJ Jr. A novel approach to intraoperative mapping of atrial fibrillation. 第 57 回日本胸部外科学会定期学術集会 Oct 2004.
179. 石井庸介, 新田 隆, 坂本俊一郎, 飯田竹美, 田中茂夫, 浅野伍朗. 先天性心疾患術後 incisional atrial reentry tachycardia は予防できるか:心房切開線狭部の伝導特性の解明から. 第 54 回日本胸部外科学会総会. Osaka, October 2001.
180. 石井庸介, 山内仁紫, 新田 隆, 井村 肇, 別所竜蔵, 矢島俊巳, 山内茂生, 落 雅美, 田中茂夫. 先天性心疾患に合併した上室性不整脈に対する外科治療の検討. 第 54 回日本胸部外科学会総会. Osaka, October 2001.
181. 石井庸介, 山内仁紫, 新田 隆, 神部 将, 中野純子, 別所竜蔵, 井村 肇, 田中茂夫, 小川俊一. 先天性心疾患術後不整脈に対する外科的治療の検討. 第 37 回日本小児循環器学会総会. Shizuoka, July 2001.
182. 石井庸介, 落 雅美, 坂本俊一郎, 大久保直子, 別所竜蔵, 山内仁紫, 矢島俊巳, 新田 隆, 羽鳥信郎, 田中茂夫, 市川和雄, 隈崎達夫. 遠位弓部動脈瘤に対するグラフト遠位部ステント固定を確実にする工夫. 第 29 回日本血管外科学会学術集会. Fukuoka, May 2001.
183. 石井庸介, 新田 隆, 坂本俊一郎, 神戸 将, 中野純子, 大久保直子, 井村 肇, 別所竜蔵, 羽鳥信郎, 田中茂夫, 飯田竹美, 浅野 伍朗. 小児開心術後 incisional atrial reentry tachycardia:心房切開線狭部の伝導特性の検討. 第 16 回日本心臓ペースング・電気生理学学会学術大会. Tsukuba, May 2001.
184. 石井庸介, 新田 隆, 坂本俊一郎, 神戸 将, 中野純子, 川瀬康裕, 山下裕正, 別所竜蔵, 田中茂夫, 飯田竹美, 浅野 伍朗. 小児開心術後 incisional atrial reentry tachycardia:心房切開線狭部の伝導特性の検討. 第 101 回日本外科学会総会. Sendai, April 2001.
185. Ishii Y, Nitta T, Sakamoto S, Ohkubo N, Bessho R, Kutsukata N, Yamauchi H, Yajima T, Hatori N, Ochi M, Takana S, Iida T, Asano G. Incisional atrial reentry tachycardia: Conduction property through the isthmus between the incisions. The 65<sup>th</sup> Japanese Circulation Society. Kyoto, March 2001.
186. 石井庸介, 落 雅美, 藤井正大, 小笠原 英継, 岩城秀行, 大久保直子, 矢島俊巳, 新田 隆, 田中茂夫, 安武正弘, 高山守正, 高野照夫. 急性心筋梗塞, 不安定狭心症に対する緊急冠動脈バイパス術の手術時期とグラフトの選択. 第 30 回日本心臓血管外科学会総会. Tokyo, February 2000.
187. 石井庸介, 落 雅美, 藤井正大, 小笠原 英継, 岩城秀行, 大久保直子, 矢島俊巳, 新田 隆, 田中茂夫, 市川和雄, 川俣博志, 田島廣之, 隈崎達夫. 遠位弓部大動脈瘤に対するグラフト遠位部ステント固定術の検討. 第 30 回日本心臓血管外科学会総会. Tokyo, February 2000.
188. 石井庸介, 新田 隆, 山下裕正, 岡本淳一, 坂本俊一郎, 藤井正大, 田中茂夫, 開心術後 Incisional reentry の電気生理学的機序に関する実験的検討. 第 53 回日本胸部外科学会総会. Beppu, October 2000.
189. 石井庸介, 他. Radial incision approach 術後心房収縮能の経時的変化と血栓塞栓症の予防効果. 第 100 回日本外科学会総会. Tokyo, April 2000.
190. 石井庸介, 新田 隆, 藤井正大, 小笠原英継, 山田研一, 矢島俊巳, 落 雅美, 田中茂夫. Radial incision approach 術後心房収縮能の経時的変化. 第 52 回日本胸部外科学会総会. Sendai, October 1999.
191. 石井庸介, 落 雅美, 藤井正大, 小笠原英継, 山田研一, 矢島俊巳, 新田 隆, 田中茂夫, 木内 要, 高山守正, 高野照夫. 緊急冠動脈バイパス術における使用グラフトの検討. 第 4 回冠動脈外科学会学術大会. Hiroshima, July 1999.
192. 石井庸介, 新田 隆, 渡辺嘉之, 丸山雄二, 宮脇佳世, 藤井正大, 小笠原英継, 大久保直子, 山田研一, 矢島俊巳, 田中茂夫. 心房細動に対する新しい術式:Radial incision approach. 第 14 回日本心臓ペースング・電気生理学学会学術大会. Okayama, May 1999. (シンポジウム)
193. 石井庸介, 新田 隆, 大森裕也, 坂本俊一郎, 仁科 大, 鈴木世考, 吉野直之, 宮城泰雄, 藤井正大, 小笠原英継, 大久保直子, 山田研一, 田中茂夫. 心房細動に対する新しい術式:Radial Incision Approach. 第 63 回日本循環器学会総会. Tokyo, March 1999.
194. 石井庸介, 山内仁紫, 井村 肇, 鈴木世考, 仁科 大, 坂本俊一郎, 榎本 豊, 田中茂夫. 小児期 Annulo-aortic ectasia の長期予後と手術適応. 第 34 回日本小児循環器学会総会. Tokyo, July 1998.
195. 石井庸介, 二宮淳一, 山内茂生, 飯田竹美, 二見長一郎, 田中茂夫, 小川俊一, 上砂光裕, 関 隆志, 大久保隆志. 先天性僧坊弁狭窄兼閉鎖不全症に対する僧坊弁置換術後遠隔期に出現した完全房室ブロックの1治験例. 第 155 回日本循環器学会関東甲信越地方会. Tokyo. February 1995.

196. 石井庸介, 田中茂夫, 池下正敏, 二宮淳一, 落 雅美, 小坂真一, 山内茂生, 矢島俊巳, 新田 隆, 朽方規喜, 庄司 佑. 胸骨正中創開放のまま治癒せしめた Bental 手術術後の MRSA 縦隔炎の 1 例. 第 88 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. Tokyo. December 1993.
197. 宮城泰雄, 落雅美, 山内仁紫, 別所竜蔵, 石井庸介, 藤井正大, 丸山雄二, 神戸将, 栗田二郎, 松山孝義, 清水一雄. 人工血管内シャント作成術術後合併症に対する外科治療. 日本医工学治療学会, 2006年4月, 福岡(シンポジウム)
198. 宮城泰雄, 新田隆, 菅野重人, 山田研一, 佐地嘉章, 檜山和弘, 大森裕也, 佐々木孝, 坂本俊一郎, 落雅美, 清水一雄. 高周波アブレーションによる心房細動手術—単極プローブの実験的検討と双極プローブの臨床試用. 第30回日本低温医学会総会, 2004年11月, 北海道(パネルディスカッション)
199. 宮城泰雄, 落雅美, 別所竜蔵, 菅野重人, 山田研一, 藤井正大, 丸山雄二, 清水一雄. 低左心機能症例(LVEF<30%)に対する off—pump CABG の検討. 第35回日本心臓血管外科学会学術総会, 2005年2月, 静岡
200. 宮城泰雄, 新田隆, 菅野重人, 別所竜蔵, 山田研一, 藤井正大, 大森裕也, 佐々木孝, 落雅美, 清水一雄. 双極高周波焼灼クランプ(AtriCure)を用いた心房細動手術. 第57回日本胸部外科学会定期学術集会, 2004年10月
201. 宮城泰雄, 落雅美, 山田研一, 菅野重人, 佐地嘉章, 檜山和弘, 藤井正大, 大森裕也, 佐々木孝, 川瀬康裕, 清水一雄. 橈骨動脈採取後神経合併症の検討—知覚障害の定量的評価方法を用いた術後推移の観察. 第34回日本心臓血管外科学会学術総会, 2004年2月
202. 宮城泰雄, 落雅美, 山田研一, 菅野重人, 佐地嘉章, 檜山和弘, 藤井正大, 大森裕也, 佐々木孝, 川瀬康裕, 清水一雄. 橈骨動脈採取後神経合併症の検討—定量的評価方法を用いた術後推移の観察. 第17回日本冠疾患学会学術集会, 2003年12月
203. 宮城泰雄, 新田隆, 菅野重人, 山田研一, 檜山和弘, 佐地嘉章, 大森裕也, 佐々木孝, 落雅美, 清水一雄. マップガイド下心房細動手術—より合理的な手術への新たなアプローチ. 第56回日本胸部外科学会定期学術集会, 2003年11月, 東京
204. 宮城泰雄, 山内仁紫, 新田隆, 檜山和弘, 佐地嘉章, 佐々木孝, 田中茂夫, 渡辺美紀, 小川俊一. 先天性心疾患に合併した小児心房頻拍に対する外科的治療法—多極電極 map-guided 下. 凍結凝固法の応用(会長要望演題). 第39回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2003年7月
205. 宮城泰雄, 新田隆, 石井庸介, 大森裕也, 坂本俊一郎, 山田規予美, 田中茂夫, 山田宣孝, 浅野伍朗. 外科用高周波 ablation probe を用いた心拍動下心房線状焼灼の実験的検討—off-pump 心房細動手術に向けて. 第55回日本胸部外科学会定期学術集会, 2002年10月
206. 宮城泰雄, 新田隆, 石井庸介, 大森裕也, 坂本俊一郎, 山田規予美, 田中茂夫, 山田宣孝, 浅野伍朗. 外科用高周波 ablation probe を用いた心拍動下心房線状焼灼の実験的検討:心外膜側焼灼と心内膜側焼灼の比較. 第19回日本心電学会学術集会, 2002年9月
207. 宮城泰雄, 新田隆, 石井庸介, 大森裕也, 坂本俊一郎, 山田規予美, 田中茂夫, 山田宣孝, 浅野伍朗. 外科用高周波 ablation probe を用いた心拍動下心房線状焼灼の実験的検討—心外膜側焼灼と心内膜側焼灼の比較. 第17回日本心臓ペースング・電気生理学学会学術大会, 2002年5月, 富山
208. 宮城泰雄, 新田隆, 石井庸介, 大森裕也, 坂本俊一郎, 山田規予美, 田中茂夫, 山田宣孝, 浅野伍朗. 高周波 ablation probe による心拍動した心房線状焼灼法—心外膜・心内膜アプローチの比較. 第102回日本外科学会定期学術集会, 2002年4月
209. 宮城泰雄, 山内茂生, 大森裕也, 鈴木世孝, 北川彰信, 真崎義隆, 五味潤誠, 田中茂夫. 高齢者に対する冠動脈バイパス術の術後合併症の検討. 第111回日本胸部外科関東甲信越地方会, 1999年9月
210. 宮城泰雄, 山内茂生, 大森裕也, 石井律子, 真崎義隆, 五味潤誠. 開心手術操作の手順. 第12回東葛心臓血管外科研究会, 1999年5月
211. 宮城(佐藤)泰雄, 藤井正大, 佐地嘉章, 檜山和弘, 秋山博彦, 原口秀司, 小泉潔, 田中茂夫. 転移性肺腫瘍に対する胸腔鏡下手術の経験. 第13回日本呼吸器外科学会総会, 1996年4月
212. 宮城(佐藤)泰雄, 落雅美, 山内茂生, 矢島俊巳, 山内仁紫, 別所竜蔵, 井村肇, 秋山博彦, 藤井正大, 檜山和弘, 佐地嘉章, 田中茂夫. 右上大静脈欠損を合併した症例の経冠静脈洞ペースメーカー植え込みの検討. 第159回日本循環器学会関東甲信越地方会, 1996年2月
213. 坂本俊一郎, 田中久美, 石井庸介, 川瀬康裕, 中野純子, 神戸将, 新田隆, 田中茂夫. Concordant and Rapid Atrial Activation After the Radial Procedure. 第 65 回 日本循環器学会学術総会 2001.3
214. 坂本俊一郎, 田中久美, 石井庸介, 山田規予美, 岡本純一, 川瀬康裕, 神戸将, 中野純子, 新田隆, 田中茂夫. Maze 手術と Radial 手術における術後心房興奮様式と興奮時間の検討 第 54 回 日本胸部外科学会総会 2001.9

215. 坂本俊一郎、落雅美、別所竜蔵、大久保直子、石井庸介、小笠原英継、羽鳥信郎、田中茂夫 入院中に急性解離を繰り返し発症した Marfan 症候群の 1 例 第 29 回 日本血管外科学会学術総会 2001.5
216. 坂本俊一郎、石井庸介、別所竜蔵、井村肇、矢島俊巳、落雅美、田中茂夫 Off-CABG における周術期心筋梗塞 2 症例の検討 第 29 回 日本血管外科学会学術総会 2001.5
217. 坂本 俊一郎、落 雅美、石井 庸介、中山 景介、別所 竜蔵、井村 肇、田中 茂夫 近位腋窩動脈を inflow source として Radial artery を利用した Off Pump 再冠動脈バイパス術の一例 第 15 回 日本冠疾患学会総会 2001.12
218. 坂本俊一郎、新田隆、石井庸介、大森裕也、宮城泰雄、菅野重人、矢島俊巳、田中茂夫 心房間伝導路の局在と伝導様式の検討 第 102 回 日本外科学会定期学術集会 2002.4
219. 坂本俊一郎、石井庸介、大森裕也、宮城泰雄、清水佳世、新田隆、田中茂夫 心房間伝導路の局在と伝導様式の検討局在と伝導特性および心房中隔興奮様式についての実験的検討 第 17 回 心臓ペーシング電気生理学学会学術大会 2002.5
220. 坂本俊一郎 Schuessler RB, Damiano RJ. GP アブレーション術後の除神経効果、および神経再生についての電気生理学的検討 第 23 回日本不整脈学会 2008.6
221. 坂本俊一郎 Schuessler RB, Damiano RJ. 心房細動に対する外科アブレーション 心停止、心拍動下心筋におけるペン型双極高周波アブレーションデバイスの応用 第 23 回日本不整脈学会 2008.6
222. 坂本俊一郎 Schuessler RB, Damiano RJ. 肺静脈隔離と心臓神経叢アブレーションによる心房除神経効果の検討 第 61 回 日本胸部外科学会 2008.10
223. 坂本 俊一郎、大森 裕也、石井 庸介、丸山 雄二、白川 真、栗田 二郎、廣本 敦之、鈴木 大悟、井村 肇、新田 隆、落 雅美、清水 一雄 ワークショップ「頻脈性不整脈に対するマッピングシステムの進歩」 512 チャンネル多点同時3次元マッピングシステム 第 57 回 日本心臓病学会 2009.9
224. 坂本 俊一郎、新田 隆、大森 裕也、丸山 雄二、白川 真、栗田 二郎、廣本 敦之、田上 素子、落 雅美、清水 一雄、石井 庸介 パネルディスカッション「慢性心房細動の非薬物治療」慢性心房細動の外科治療一術式変遷と再発予防への取り組み 25 回日本不整脈学会 2010.6
225. 坂本 俊一郎、大森 裕也、丸山 雄二、白川 真、栗田 二郎、廣本 敦之、田上 素子、新田 隆、落 雅美、清水 一雄 成人心房中隔欠損症に伴う上室性頻脈への外科治療戦略 第 25 回日本不整脈学会 2010.6
226. 坂本俊一郎、大森裕也、吉尾敬秀、廣本敦之、栗田二郎、白川真、新田隆、落雅美 心臓神経叢(GP:Ganglionated Plexi)アブレーション 第 25 回不整脈外科研究会 2011.2
227. 坂本 俊一郎、大森 裕也、高橋 賢一朗、田上 素子、栗田 二郎、藤井 正大、新田 隆、落 雅美、清水 一雄 心房細動手術における心臓神経叢(GP)ネットワーク同定と除神経効果についての検討 第 42 回日本心臓血管外科学会総会 2012.4
228. 坂本俊一郎、渡邊 嘉之、大森 裕也、網谷 亮輔、芝田 匡史、廣本 敦之、栗田 二郎、神戸 将、藤井 正大、師田 哲郎、新田 隆、落 雅美 マッピングを使用しない心臓神経叢(GP:Ganglionated plexi)アブレーション:メイズ手術における anatomical GP アブレーションの短期成績 第 66 回日本胸部外科学会定期学術集会 2013.10
229. 坂本俊一郎、太田恵介、青山純也、高橋賢一朗、芝田匡史、田上素子、廣本敦之、白川真、渡邊嘉之、石井庸介、師田哲郎、新田隆 パネルディスカッション Intraoperative electroanatomical mapping-assisted surgical treatment of ventricular tachycardia: Application to atypical cases. 第 29 回 日本不整脈学会 2014.7
230. 坂本俊一郎、渡邊嘉之、廣本敦之、太田恵介、青山純也、芝田匡史、高橋賢一朗、田上素子、白川真、佐々木孝、石井庸介、師田哲郎、新田隆 心房細動手術におけるGPアブレーション:標準的手技の確立および治療成績の検討 第 67 回 日本胸部外科学会定期学術集会 2014.10
231. 大森裕也、藤井正大、師田哲郎、栗田二郎、廣本敦之、坂本俊一郎、渡邊嘉之、網谷亮輔、神戸 将、芝田匡史、落 雅美、新田 隆. 肺梗塞発症を機に診断された膝窩静脈瘤に対する 2 手術例. 第 34 回日本静脈学会総会 2014 年 7 月
232. 大森裕也、新田 隆. 外科的リード抜去の実際. 第 5 回植込みデバイス関連冬季大会 ワークショップ 3 デバイス感染症の現状と対策. 2013 年 2 月
233. 大森裕也、新田 隆、坂本俊一郎、栗田二郎、藤井正大、田上素子、高橋賢一朗、河野陽介、上田仁美、芝田匡史、落 雅美 原口秀司、

三上 巖、小泉 潔、清水一雄. 胸腔鏡補助下にエキシマレーザーシースによるリード抜去を施行した1例. 第 4 回植込みデバイス関連冬季大会. 一般演題 2012 年 2 月

234. 大森裕也、田上素子、新田 隆、坂本俊一郎、藤井正大、栗田二郎、落雅美. 固定様式の異なる心外膜電極による左室ペーシングの比較. 第 65 回日本胸部外科学会定期学術集会. 2012 年 10 月
235. 大森裕也、新田 隆、井村 肇、坂本俊一郎、丸山雄二、白川 真、栗田二郎、廣本敦之、鈴木大悟、落 雅美、原口秀司、三上 巖、小泉 潔、清水一雄. 胸腔鏡補助下にエキシマレーザーシースによるリード抜去を施行した1例. 第 217 回日本循環器学会関東甲信越地方会 2010 年 9 月
236. 大森 裕也、新田 隆、石井庸介、坂本俊一郎、丸山雄二、廣本敦之、栗田二郎、白川 真、鈴木大悟、井村 肇、矢島俊巳、落 雅美、清水一雄. Surgical Treatment of Ventricular Tachycardia. 第 25 回日本不整脈学会学術大会 2010 年 6 月
237. 大森裕也、新田 隆、坂本俊一郎、丸山雄二、白川 真、栗田二郎、鈴木大悟、廣本敦之、落 雅美、清水一雄. エキシマレーザーによるリード抜去. 第 30 回日本レーザー医学会総会
238. 大森裕也、新田 隆、井村 肇、坂本俊一郎、丸山雄二、白川 真、栗田二郎、廣本敦之、鈴木大悟、落 雅美、清水一雄. 低左心機能および右心房内疣贅を伴う難治性リード感染症に対しエキシマレーザーシースを用いたリード抜去を行った1例. 第 47 回日本人工臓器学会大会
239. 大森裕也、新田隆、井村肇、坂本俊一郎、丸山雄二、白川真、栗田二郎、田上素子、落雅美、清水一雄. 心室頻拍に対する外科治療の役割. 第 39 回日本心臓血管外科学会学術総会
240. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、別所竜蔵、石井庸介、藤井正大、神戸 将、栗田二郎、落 雅美、清水一雄. 孤立性心房細動の電気生理学的機序. 第 22 回日本不整脈学会学術大会
241. 大森裕也、落 雅美、新田 隆、井村 肇、坂本俊一郎、丸山雄二、白川 真、栗田二郎、廣本敦之、鈴木大悟、清水一雄. 肺梗塞発症を機に診断された膝窩静脈瘤に対する1手術例. 第 17 回日本血管外科学会関東甲信越地方会
242. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、別所竜蔵、石井庸介、藤井正大、丸山雄二、神戸 将、落 雅美、清水一雄. 孤立性心房細動に対する術中マッピング所見. 第 36 回日本心臓血管外科学会学術総会
243. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、別所竜蔵、石井庸介、藤井正大、丸山雄二、神戸 将、栗田二郎、落 雅美、清水一雄. 孤立性心房細動における至適術式の検討. 第 59 回日本胸部外科学会定期学術集会
244. 大森裕也、山内仁紫、神戸 将、丸山雄二、藤井正大、石井庸介、別所竜蔵、落 雅美、清水一雄、保坂純郎、隈崎達夫. レーザー血管内治療 (EVLT) を併用した一次性下肢静脈瘤に対する治療戦略. 第 46 回日本脈管学会総会
245. 大森裕也、新田 隆、別所竜蔵、山田研一、石井庸介、藤井正大、宮城泰雄、丸山雄二、神戸 将、落 雅美、清水一雄. 左心房容量負荷モデルにおいて誘発される持続性心房細動のマッピング所見. 第 58 回日本胸部外科学会定期学術集会
246. 大森裕也、新田 隆、宮城泰雄、落 雅美、清水一雄. Superior transseptal approach による僧帽弁手術後に生じた Incisional reentry tachycardia の 3 例. 2004 年日本不整脈外科研究会
247. Ohmori H, Nitta T, Miyagi Y, Sakamoto S, Ishii Y, Kanno S, Shimizu K. Electrophysiological Consequences of a Left Atrial Volume Load Plus Rapid Atrial Pacing: A Clinically Relevant Experimental Model for Permanent Atrial Fibrillation. 第 69 回日本循環器学会総会
248. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、宮城泰雄、藤井正大、大久保直子、山田研一、別所竜蔵、落 雅美、清水一雄、堀江 格、宮内靖史、小林義典、加藤貴雄. Superior transseptal approach に生じる Incisional reentry tachycardia の検討. 第 57 回日本胸部外科学会定期学術集会
249. 大森裕也、新田 隆、菅野重人、宮城泰雄、坂本俊一郎、落 雅美、清水一雄. 左心房容量負荷モデルにおける心房細動の電気生理学的機序. 第 104 回日本外科学会定期学術集会
250. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、石井庸介、宮城泰雄、檜山和弘、佐地嘉章、中山景介、田中茂夫. 小開胸下心外膜電極縫着による両心室ペーシング. 第 33 回日本心臓血管外科学会総会
251. 大森裕也、新田 隆、菅野重人、宮城泰雄、坂本俊一郎、清水一雄. 左心房容量負荷モデルにおける心房細動の電気生理学的機序. 第 56 回日本胸部外科学会定期学術集会

252. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、石井庸介、宮城泰雄、檜山和弘、佐地嘉章、中山景介、田中茂夫. 小開胸下心外膜電極縫着による両心室ペーシングの有効性. 2003年 第18回日本心臓ペーシング・電気生理学学会学術大会
253. 大森裕也、山内仁紫、落 雅美、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、檜山和弘、宮城泰雄、佐々木量矢、保坂純郎、隈崎達夫、田中茂夫. Color Duplex Scan による不全交通枝術前マーキングの検討. 第43回日本脈管学会総会
254. 大森裕也、落 雅美、山内仁紫、山田研一、檜山和弘、宮城泰雄、仁科 大、清水佳世、中野純子、田中茂夫. 川崎病巨大冠動脈瘤に対し瘤縫縮術を施行した一例. 第122回胸部外科学会関東甲信越地方会
255. 大森裕也、山内仁紫、朽方規喜、落 雅美、新田 隆、矢島俊巳、菅野重人、別所竜蔵、井村 肇、保坂純郎、隈崎達夫、田中茂夫. Color Duplex Scanning による不全交通枝術前マーキングの有用性. 第30回日本血管外科学会学術総会
256. 大森裕也、新田 隆、矢島俊巳、山内茂生、山内仁紫、別所竜蔵、山田研一、石井庸介、宮脇佳世、宮本哲也、北川彰信、田中茂夫、林明聡、宮内靖史、小林義典、加藤貴雄、早川弘一. ICD 誤作動例の検討
257. 大森裕也、五味淵誠、真崎義隆、宮城泰雄、藤井正大、佐地嘉章、榎本 豊、木下裕康、佐々木孝、山内茂生、田中茂夫. 体外循環回路を用いた胸腔内温熱療法の経験. 第16回日本呼吸器外科学会総会
258. 大森裕也、五味淵誠、真崎義隆、宮城泰雄、山内茂生、仲吉 隆、田中茂夫. 咽後膿瘍より縦隔炎を発症した1例. 第110回日本胸部外科学会関東甲信越地方会
259. 大森裕也、五味淵誠、真崎義隆、山内茂生、宮城泰雄、佐地嘉章、宮本哲也、佐々木孝、仲吉 隆、北川彰信、渡邊嘉之、丸山雄二、高草木幸子、田中茂夫. 横隔膜原発巨大悪性腫瘍を疑った1例. 第97回日本医科大学医学会
260. 大森裕也、清水一雄、北村 裕、長浜充二、北川 亘、原口秀司、Jasmi A、岡崎恭次、田中茂夫. 遺伝子診断によるスクリーニングが有用であったMEN2Aの一家系. 第9回日本内分泌外科学会総会
261. 大森裕也、五味淵誠、杉本忠彦、真崎義隆、別所竜蔵、三上 巖、岡田大輔、鈴木世考、浅野哲雄、田中茂夫. 術後G-CSFが高値を示した肺大細胞癌副腎転移の1症例. 第102回日本胸部外科学会関東甲信越地方会
262. Hiromoto A, Ohta K, Aoyama J, Takahashi K, Shibata M, Tanoue M, Shirakawa M, Watanabe Y, Sakamoto S, Ohmori H, Ishii Y, Morota T, Nitta T. Atrial fibrillation surgery as a concomitant procedure to aortic valve surgery～Is PVI alone effective enough in Paf cases?～. 日本胸部外科学会総会 Oct 2014.
263. Hiromoto A, Ohta K, Aoyama J, Takahashi K, Shibata M, Tanoue M, Shirakawa M, Watanabe Y, Sakamoto S, Ohmori H, Ishii Y, Morota T, Nitta T. Efficacy of atrial fibrillation surgery as a concomitant procedure to aortic valve surgery. 日本不整脈学会総会. July 2014. (シンポジウム)
264. 廣本敦之、網谷亮輔、芝田匡史、栗田二郎、神戸将、渡邊嘉之、坂本俊一郎、石井庸介、師田哲郎、新田隆、落雅美. 総大腿動脈に対する血栓内膜摘除術とF-P バイパス同時施行症例の検討. 日本血管外科学会総会. May 2014
265. 廣本敦之、網谷亮輔、芝田匡史、栗田二郎、神戸将、渡邊嘉之、坂本俊一郎、藤井正大、石井庸介、師田哲郎、新田隆、落雅美. 心房細動を合併した大動脈弁手術症例に対する心房細動手術の検討. 日本心臓血管外科学会総会(会長要望演題). Feb 2014
266. 廣本敦之、網谷亮輔、芝田匡史、栗田二郎、神戸将、渡邊嘉之、坂本俊一郎、藤井正大、師田哲郎、新田隆、落雅美. 人工膝関節置換術5年後に生じた膝窩動静脈瘤の1例. 日本血管外科学会関東甲信越地方会. Nov 2013.
267. 廣本敦之、織井恒安、本田二郎. 術前口腔ケアの術後感染性合併症に及ぼす効果の検討. 日本胸部外科学会総会. Oct 2012
268. 廣本敦之、落雅美、丸山雄二、白川真、栗田二郎、坂本俊一郎、大森裕也、井村肇、新田隆、清水一雄. 巨大腕頭動脈瘤を伴った梅毒性胸部大動脈瘤の1症例日本血管外科学会総会. April 2011.
269. 廣本敦之、落雅美、丸山雄二、白川真、栗田二郎、坂本俊一郎、大森裕也、井村肇、新田隆、清水一雄. GEAを用いたCABG術後の胸腹部大動脈瘤に対して腹部大動脈 - SMA バイパス術を併用し hybrid TEVAR を施行した1例. 日本胸部外科学会関東甲信越地方会. Jun 2010.
270. 廣本敦之、落雅美、鈴木大悟、丸山雄二、白川真、栗田二郎、坂本俊一郎、大森裕也、井村肇、新田隆、清水一雄. 80歳以上の超高齢者に対するOPCABの意義. 日本冠疾患学会総会 Dec 2009

271. 廣本敦之, 落雅美, 宮脇佳世, 藤井正大, 大森裕也, 白川真, 栗田二郎, 新田隆, 清水一雄. ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)の経過観察中に僧帽弁逆流が改善し、アルガトロバン使用下にて off pump CABG のみを施行した陳旧性心筋梗塞及び僧帽弁閉鎖不全の 1 例 日本胸部外科学会関東甲信越地方会 Dec 2007
272. 廣本敦之, 落雅美, 宮脇佳世, 大森裕也, 白川真, 栗田二郎, 清水一雄. 上行弓部大動脈置換術後に発生した遠位吻合部の仮性動脈瘤に対し、腹部大動脈に人工血管を吻合しステントグラフトのアクセス経路を確保した低肺機能の 1 例. 日本血管外科学会関東甲信越地方会 Nov 2007
273. 田上素子, 坪宏一, 藤井正大, 栗田二郎, 高橋賢一郎, 坂本俊一郎, 大森裕也, 新田隆, 嶺貴彦, 中沢賢, 田島廣之, 落雅美, 清水一雄:TAA に対し TAR, Long Elephant Trunk 留置後 DIC を発症した下行大動脈瘤に対し StentGraft 内挿術を施行した 1 例. 第 40 回日本血管外科学会. Nagano, May 2012.
274. 田上素子, 坪宏一, 藤井正大, 高橋賢一郎, 栗田二郎, 坂本俊一郎, 大森裕也, 井村肇, 別所竜蔵, 新田隆, 落雅美, 清水一雄:A 型急性大動脈解離に対する全弓部置換術の手術成績-術前・術中因子が及ぼす早期死亡率への影響の有無-. 第 40 回日本血管外科学会. Nagano, May 2012.
275. 田上素子, 坪宏一, 藤井正大, 高橋賢一郎, 栗田二郎, 坂本俊一郎, 大森裕也, 井村肇, 別所竜蔵, 新田隆, 落雅美, 清水一雄:A 型急性大動脈解離に対する手術成績-急性期全弓部置換術の妥当性-. 第 42 回日本心臓血管外科学会学術総会. Akita, April 2012.
276. 田上素子, 新田隆, 大森裕也, 坂本俊一郎, 藤井正大, 栗田二郎, 高橋賢一郎, 落雅美, 清水一雄: Comparison of different types of myocardial lead for LV pacing. 第 26 回日本不整脈学会学術大会. Fukuoka, September 2011.
277. 高橋 賢一郎, 青山 純也, 芝田 匡史, 田上 素子, 廣本 敦之, 白川 真, 佐々木 孝, 坂本 俊一郎, 大森 裕也, 宮城 泰雄, 石井 庸介, 師田 哲郎, 新田 隆. 心臓・胸部大血管手術中に生じる医原性大動脈解離の危険因子と対策の検討 第 44 回日本心臓血管外科学会総会. Kyoto, Feb 2015.
278. 高橋 賢一郎, 川瀬 康裕, 仁科 大, 石井 庸介, 別所 竜蔵. 自然発症した心房内隔内血腫の一例 第 164 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. Tokyo, Mar 2014
279. 高橋 賢一郎, 落 雅美, 田上 素子, 栗田 二郎, 坂本 俊一郎, 大森 裕也, 藤井 正大, 新田 隆, 清水 一雄. 右鎖骨下動脈瘤に対するステントグラフト治療後10年目に脳膿瘍を発症しグラフト抜去を施行した一例 第19回日本血管外科学会関東甲信越地方会, Tokyo, Nov 2011
280. 高橋 賢一郎, 落 雅美, 田上 素子, 栗田 二郎, 坂本 俊一郎, 大森 裕也, 藤井 正大, 織井 恒安, 井村 肇, 新田 隆, 清水 一雄. 巨大 AAA を有する重症3枝病変に対して緊急グラフト置換を先行させた CABG 例 第 156 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会. Tokyo, Jun 2011
281. 青山純也, 宮城泰雄, 白川真, 廣本敦之, 太田恵介, 渡邊嘉之, 坂本俊一郎, 大森裕也, 石井庸介, 師田哲郎, 新田隆, 手塚晶人, 清水渉. 右室流出路狭窄を引き起こした心臓腫瘍の一例. 第 234 回日本循環器学会 関東甲信越地方会. Tokyo, Dec. 2014.
282. 青山純也, 三枝太郎, 石井一史, 橋本雅夫, 関水憲一, 大内基司, 猪狩吉雅, 松村典昭, 鈴木達也, 中野博司. 著明な高血糖を契機に診断された高齢 2 型糖尿病の十二指腸穿孔例. 第 59 回日本老年医学会 関東甲信越地方会. Chiba, Mar. 2014.
283. 青山純也, 渡邊健太郎, 大内基司, 鈴木一成, 橋本雅夫, 山下英俊, 澤井啓介, 石井一史, 鈴木達也, 大庭建三. 2 型糖尿病における糖尿病性腎症の心血管病発症危険度に対する加齢の影響の検討. 第 47 回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会. Tokyo, Jan. 2013.
284. 青山純也, 石井一史, 岡崎優, 関水憲一, 猪狩吉雅, 鈴木達也, 中野博司, 大庭建三. 六君子湯の投与後に食事摂取量が増加した超高齢者の一例. 第 56 回日本老年医学会 関東甲信越地方会. Tokyo, Sep. 2012.
285. 青山純也, 金沢義一, 藤田逸郎, 桜澤信行, 小野寺浩之, 加藤俊二, 内田英二. 右胃大網動脈使用 CABG 術後の胃癌に対して胃切除を行った一例. 第 818 回外科集談会. Tokyo, Sep. 2010.